

# 横浜から世界へ、そして未来へ 100周年を迎える神奈川大学

学校法人神奈川大学は、2008（平成 20）年 5 月に迎えた創立 80 周年を機に、創立 100 周年に向けて、学園全体としての「学校法人神奈川大学将来構想」を策定しました。創立者米田吉盛の意志であり、長きにわたり脈々と継承されてきた「建学の精神」をあらためて確認し、改革推進の指針となる「使命（ミッション）」「100 周年に向けた将来像（ビジョン）」「学園の基本方針」「経営の方針」を明確に定めています。

そして、この将来構想を推進するにあたり、競争力を強化し、社会的ポジショニングを高め、魅力ある学園を構築することを目標に定められた「将来構想実行計画（2018-2028）」のもと、キャンパス新総合計画により、みなとみらい新キャンパスの開設、新学部の設置・既存学部の改組等魅力的な教育組織の構築、財政基盤の強化などが進められてきました。

創立100周年を4年後に控えた2024（令和6）年4月、学校法人神奈川大学は「将来構想実行計画」に基づき、2024年から5カ年の中期計画を策定しました。

創立者米田吉盛の教育理念である「教育は人を造るにあり」のもと、学生、生徒の成長を支援するため、研究に裏付けられた教育の質のより一層の向上に取り組むと共に、地域社会そして地球規模の課題を解決する、世界を惹きつけ、世界に発信する学園を目指します。

横浜から世界へ、そして未来へ。



横浜キャンパス



みなとみらいキャンパス



中山キャンパス（附属中・高等学校）

「中期計画（2024-2028）パンフレット」はこちらから

